

702 号・完了稿・はやぶさ 2 “あきらめない力”が、人生を面白くする。② 専業主婦から講師、大学生を経て起業家へ 2025年06月13日(金)

中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77 歳

“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」
から

「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。

25 年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に
講師、インストラクター300 人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー

代表 治面地 順子氏

【済】第1回 「憧れ」からのスタート

第2回 専業主婦から講師、大学生を経て起業家へ

第3回 思った通りにはいかない

第4回 「託す」経営の価値

~~~~~

第2回 専業主婦から講師、大学生を経て起業家へ

—「変わりたい」から、道は拓けた—

【目次】

■赤ん坊と団地と孤独な日々

■一步踏み出す——講師の道へ

■「学びたい」が止まらない

■「変えたい」——起業のきっかけ

■「主婦こそ、起業すべき存在」

■赤ん坊と団地と孤独な日々

「私、なにやってるんだろう……」

赤ん坊を抱え、知り合い一人いない団地での生活。夫の帰りを待つだけの毎日。そんな日々は、  
まるで時間が止まってしまったかのようでした。

治面地順子さんが結婚後に直面したのは、社会との断絶と、誰にも頼れない孤独でした。その孤独は、彼女の心を徐々に蝕んでいきました。

1970年代、夫と家庭を築き、慣れない土地で子育てに追われる日々。新しい環境に馴染むことさえ難しい状況でした。

当時は育児や家事に専念するのが「主婦の理想」とされた時代。しかし順子さんの心には、日に日に小さくない違和感が積もっていきました。その違和感は、彼女自身の存在意義を問いつけるものでした。

「私の人生、このままでいいの？」

彼女は、家事や育児をしながらも、自分の中にある“もっと外に出たい、社会と関わりたい”という感情を押さえきれなくなっていく。その感情は、彼女を新たな道へと突き動かす原動力となっていく。

## ■一步踏み出す——講師の道へ

そんなある日、友人の紹介で、専門学校での非常勤講師の仕事を打診されます。内容はマナーや話し方、表情の作り方といった実務的な講義。初めての経験に、彼女は戸惑いを隠せませんでした。

一度は断ろうと思いました。「私にできるの？」と不安もありました。ですが、心のどこかで「やってみたい」と思っている自分がいたのです。その小さな光が、彼女の背中を押ししました。

「それなら一回、やってみようかしら」

この一歩が、順子さんの人生を大きく動かします。彼女にとって、それは運命を変える一歩となりました。

講師として教壇に立ち、生徒と向き合い、授業を構成する。必死に準備し、時には失敗しながらも「教えることの楽しさ」「伝えることの喜び」に目覚めていきます。生徒たちの成長が、彼女自身の喜びとなっていく。

「私の言葉で、人が動く」

その実感が、彼女の中に眠っていた「働く自分」「社会とつながる自分」を呼び覚ましていったのです。それは、彼女が社会との繋がりを取り戻した瞬間でもありました。

## ■「学びたい」が止まらない

教える立場に立ったからこそ、順子さんの中には「もっと自分が学ばなきゃ」という思いが湧いてきます。彼女の知的好奇心は、とどまることを知りませんでした。

30代にして一念発起。なんと慶應義塾大学に入学を決意。周囲は驚きを隠せませんでした。育児や家事と並行しながらの学び。時間の捻出、体力的な負担は大きかったものの、「今のままで終わ리たくない」という強い意志が支えとなりました。彼女の強い意志は、困難を乗り越える力となりました。

講師として学ぶことの大切さを感じ、自らも学び続ける姿は、やがて周囲からの信頼と評価にもつながっていきます。彼女の誠実な姿勢は、多くの人々の心を動かしました。

大学では、心理学や教育学、社会学といった多面的な知識を吸収。特に「人の行動を変えるにはどうすればいいのか」というテーマに強い関心を持ち、のちの事業の土台になっていきます。それは、彼女が起業家として成功するための礎となりました。

### ■「変えたい」——起業のきっかけ

その頃、専門学校の授業に通う若者たちの様子に、順子さんはある共通点を感じていました。若者たちの未来に対する不安が、彼女の心を締め付けました。

「なんだか自信がない」「目が曇ってる」

声が小さく、表情が乏しい若者たち。彼らを見ながら、「この子たち、本当はもっと輝けるのに」と、もどかしさを感じていたのです。彼女は、若者たちの可能性を信じていました。

「このままじゃいけない。教育の力で変えたい」

“伝える力”をもっと体系的に教え、人が変わるきっかけを与える場所を作りたい——。彼女の情熱は、具体的な目標へと変わっていききました。

それがやがて、起業というカタチで結実していくことになります。彼女の夢は、現実のものとなろうとしていました。

当時、女性が会社を作るというのはまだまだ珍しい時代。「主婦が経営者になるなんて」と周囲には言われました。それでも順子さんは、自らの経験と情熱、そして学び続けた知識をもとに、道なき道を切り拓いていったのです。彼女の勇気と行動力が、新たな時代を切り開きました。

### ■「主婦こそ、起業すべき存在」

後に出版された著書のタイトルは『起業するなら主婦がイチバン!』。彼女の経験に基づいた、力強いメッセージが込められています。

この言葉には、順子さんの信念が込められています。彼女は、主婦の可能性を信じていました。

「主婦って、実は起業に向いているんです。家計管理もしているし、時間管理にも強い。何より“人を育てる”っていう力を持っている。それって、経営の本質とすごく近いんですよ」

主婦としての経験と、講師としての実践、そして大学での学び。これらすべてがつながり、やがて順子さんは、講師派遣を軸にした教育会社を立ち上げることになります。彼女の多岐にわたる経験が、起業という形で結実しました。

この決断が、次なる大きな挑戦——波乱と成長の起業ストーリーへと続いていきます。彼女の物語は、まだ始まったばかりです。

(第3回へつづく)・・・25年6月20日(金)

編集長 岩下一智 (株) Tiger・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)

いかがでしたか？お楽しみいただけましたか？

次回は  
中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77歳  
“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」  
から  
「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。  
25年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に  
講師、インストラクター300人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー  
代表 治面地 順子氏

の第3回  
思った通りにはいかない

をお送りする予定です  
お楽しみに！

~~~~~  
■参考図書■Amazon 電子書籍&オンデマンド版

「理念経営道実戦教本」25年4月25日発売【済】・・・定価：3300円（税別）

B5版 約190頁

委細はHP等でご案内いたします。HPも3月1日よりリニューアルいたしました。

<https://rinenkeieidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

[heart\\_gaia\\_gi@hosbiz.net](mailto:heart_gaia_gi@hosbiz.net)

~~~~~

バックナンバーは下記のURLを確認してください。

<https://rinenkeieidoh.com/MailMagazine>

社名：変更のご案内

第3の創業として、理念経営道を全身全霊をかけて普及の取組んでまいりますとともに持続可能な推進体制にするため「ティグレ社」とジョイントビジネス（JB）を組んで小規模企業・中小企業が「地域・業界No.1」となって、持続できるように

「創客 伴走型経営支援」をすすめてまいります。HPをリニューアルした暁には、更に詳しくご案内させていただきますのでよろしくお願い致します

新社名:::(株)Tigre・HosBiz センター（ティグレ・ホスビズセンター）

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻をよろしくお願い致します。

次回、第703号は

中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77歳

“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」

から

「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。

25年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に

講師、インストラクター300人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー  
代表 治面地 順子氏

の第3回

思った通りにはいかない

を、25・06・20(金)にお届けする予定ですので、  
楽しみにしててくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、  
私たちは「世のため・人のため」になれない。  
とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeidoh.com/Contact> まで

.....

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

[rinenkeidoh.com/Members](https://rinenkeidoh.com/Members)

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC